

総合戦略に掲げた事業の概要

資料1-2

基本目標-具体的施策	事業名	概要
①-1	近居支援事業	「近居のススメ」パンフレット等を作成し、親にとって子どもにとってメリットがある近居の魅力を発信する。 近居する若い世代に対して、既存住宅のリノベーション費用や住宅購入費用の一部を助成することなどを検討し、若い世代の近居を支援する。
①-2	小規模保育等確保事業	駅周辺やニーズの高い場所に、小規模保育事業（6～19人を保育）を行う事業者を誘致し、子どもを安心して育てられる環境づくりを進める。
①-2	子ども発達センター機能強化事業	障がい児の療育を行う「こども発達センター」において、障がい児に関する相談からサービス提供まで切れ目のない充実した支援を実施し、心身の発達や地域社会への適応力を身につけることを支援する。
①-2	保育環境向上事業	保育所等で国際理解、情操教育、身体機能の発達等に重点を置いた保育を実施し、特色ある保育環境づくりを進める。
①-2	子育てサロン事業	保護者同士や保育士、近隣住民（高齢者等）との交流の場の提供、子育てに関する相談指導・情報の提供など、子育て中の人誰でも気軽に相談や息抜きが出来る子育てサロンを実施し、地域の子育て支援拠点とする。
①-2	放課後子どもプラン事業	空き教室、校庭等を利用して、放課後に学習アドバイザーや地域の方と連携して学習を中心とした様々な体験活動や交流活動を行う子ども教室を実施する。
①-2	子育てポータルサイト事業	乳幼児の予防接種スケジュールを個別に管理、通知するサービスや子育てに関する様々な情報を発信するポータルサイトを開設する。
①-3	子どもチャレンジ応援通貨事業	小学生等に対して子どもチャレンジ応援通貨を発行し、その通貨を用いてそろばん・英語・スポーツなどを地域の人や大学生等から学ぶ機会をつくり、夢に向かってチャレンジするきっかけづくりを行う。
①-3	子どもしごとフェス事業	子どもたちが仕事を実際に体験できる「子どもしごとフェス」を開催し、子どもたちが社会の仕組み等を学ぶことを支援する。
①-3	地域人材活用事業	地域の人材を活用して、小中学生に対する体験活動、部活動、学習支援等を充実させ、心の育成、部活動における技術の向上、基礎学力等の定着を進める。
①-3	補助教員配置事業	少人数指導等補助教員の配置、学習障害児、中学生の保健室登校者を対象とした学校補助教員を配置し、基礎学力の定着や習熟度・理解度の向上等を図る。
②-1	PRの推進	市の魅力を様々な媒体を駆使して効果的に発信する。 ホワイト（白）デーを白井の日とし、「白い」をテーマに各種イベントを開催し、市外の人々の来訪意欲を高める。
②-1	なし坊サポーターズの支援	市民と市が白井市を応援するため、「なし坊サポーターズ」を結成し、SNSを駆使した情報発信を進める。
②-2	マルシェ開催事業	駅周辺などにおいて、マルシェ（市場）を開催し、市内外の人々の交流を進め、にぎわいを創出する。
②-2	市民農園・体験農園設立支援事業	農家の高齢化や後継者不足が原因で耕作されなかった農地などを有効活用した市民農園や体験型農園の開設を支援し、市民等が農に親しんだり、新たな人の交流を促進する。
③-1	農産物ブランド化推進事業	白井市の主要作物である梨のPR・海外輸出を行いブランド強化を図るとともに、国内での販路・消費拡大を図る。
③-1	農産物販売拠点機能強化事業	共同直売所やおばあくの市内での移動販売を支援するとともに、やおばあく脇への農産物加工所の設置を支援し、農業者の所得向上を図る。
③-1	直売所開設支援事業	直売所開設の支援や直売所マップの作成、生産規模に応じた出荷先の確保への支援を行い、農業者の所得向上を図る。
③-1	援農ボランティア育成・活用事業	後継者不足や高齢化による人手不足に悩む農業者に、農作業をボランティアで手伝いたいという市民を派遣する。

基本目標—具体的施策	事業名	概要
③-1	市民農業大学事業	市民活動団体などと協働し、市民農業大学を開設し、年間を通じて栽培管理の基礎と実際の作業を学ぶことで、担い手の育成を進める。
③-2	就労等マッチング事業	就労やボランティアを希望する人と受け入れたい団体等をマッチングするイベントを開催する。
③-2	起業支援事業	起業希望者が事業内容を競い合う起業コンテストを開催するなど起業のきっかけづくりを進めるとともに、空き店舗等を活用した起業の支援等を行う。
④-1	まちづくり協議会設立支援事業	地域における防災・防犯・福祉・子育てなどの課題解決や活性化を推進するため、自治会、各種団体と市で連携・協力し、小学校区を基本的な単位としたまちづくり協議会の設立を支援する。
④-1	市民参加・協働の人づくり事業	市民参加・協働の理念のもと、ファシリテート、コーディネート、プロデュースの基本を学び、実践できる職員や市民をつくることにより、市民参加・協働のまちづくりを推進する。
④-1	生活支援サービス拠点事業	生活支援コーディネーターを地域に設置し、高齢者を活用して、児童の安全の見守りや子供を預かったり、気軽に老若男女が立ち寄れるサロンを運営して、高齢者の生きがいづくりを進める。
④-2	地域防災力向上事業	小学校区単位などで、災害時の避難方法や防災グッズの使用法を学習する機会を設け、地域の防災力の向上を進める。
④-2	地域健康づくり事業	大学等と連携して、地域で行う筋トレ教室・ラジオ体操・ウォーキングの実施を支援し、地域での健康づくりを進める。
④-2	「終活のススメ」事業	高齢期になったときに安心して暮らせるよう、終活のメリットを啓発するとともに、相談窓口の設置などを検討する。
④-2	住み替え支援事業	生活の利便性や住宅のダウンサイジングを求める高齢者が、駅周辺の利便性の高い場所へ住み替えることを支援する仕組みを検討する。